

2019年3月25日

一般社団法人 日本船主協会

パナマ共和国 イサベル・デ・サン・マロ・デ・アルバラド副大統領と
当協会首脳の会談結果について

パナマ共和国のイサベル・デ・サン・マロ・デ・アルバラド副大統領兼外務大臣の来日に合わせ、武藤光一会長(商船三井会長)をはじめとする当協会首脳が同副大統領と会談を行いました。その概要は以下の通りです。

【会談概要】

日時 : 2019年3月20日(水) 15:15~15:45

場所 : 日本船主協会 役員会議室(5階)

出席者 : パナマ イサベル・デ・サン・マロ・デ・アルバラド 副大統領兼外務大臣

リッテル・ディアス 駐日大使

ラウル・ロドリゲス 在東京総領事

ラファエル・アパリシオ・セデーニョ 在神戸総領事

ソラヤ・カノ 外務省国際経済副局長 他

当協会 武藤光一会長(商船三井会長)、小野芳清理事長 他

(詳細は別紙ご参照)

会談の冒頭、武藤会長より、2017年9月以来2度目の当協会来訪となるデ・サン・マロ副大統領に対し再訪歓迎の意を表すとともに、ここ数年間のバレーラ大統領をはじめとする政府首脳や運河庁などの政府高官による頻繁な来訪と、運河庁との第1回定期対話(17年11月)の際などの当協会代表団のパナマへの受け入れに関し心からの謝意を申し伝えました。会長は、パナマ運河およびパナマ籍船の一大ユーザーであるわが国海運業界にとって同国は不可欠なパートナーであり、今後もこうした良好な関係を継続したい旨表明しました。

これに関し、副大統領からは、パナマ政府として日本の海運業界をはじめ日本の経済界との結びつきを非常に重視しているとの認識とともに、多くの価値観を共有する国として日本との長年の密接な関係の維持強化に努めていきたいとのコメントがありました。

また、パナマ運河問題に関しては、会長は本年がパナマへの返還20周年である点に触れ、その間の運河庁をはじめとするパナマ政府、同国民の努力に感謝と敬意を表した上、新開門開通後の通航量増加に応じて世界のインフラとしての運河の役割・責任もますます増大しており、当協会としては、

運河の効率的な利用、通航時の安全確保、安定的かつ予測可能な通航料金の3点を引き続き重視している旨を強調しました。また、特に LNG 船の通航に関し、米国での関連プロジェクトの進捗に応じ今後も通航需要の大幅な伸びが予想されており、運河庁においては顧客の要望に応じた十分な通航枠を確保するよう要請しました。

これに対し、副大統領からは、要望の3点を承知し、サービス・安全・料金の面で競争力のある運河運営に努めたいとの発言とともに、運河料金は国の大きな財源であること、またその財源の多様化のため運河のその他の分野の開発も行われているとのコメントがありました。

また、当協会からシップリサイクル条約（香港条約）早期発効の鍵を握る中国に対してパナマからの批准促進働きかけ要望を行ったところ、副大統領から今後の中国との対話において当件に留意したいとの表明がありました。

*パナマは当協会からの要請も勘案し 2016 年に香港条約を批准。世界有数の船腹登録国パナマの批准により条約発効の現実性が高まった

その他、副大統領からパナマのコンテナターミナル、クルーズターミナル、物流施設の日本船社の利用促進について呼びかけがあった他、船員無線証書問題の進捗等につき意見交換がなされました。

両者は今後とも機会を捉え、密接な連携を深めていくことで合意し、友好裡に会談を終了しました。

**THE MEETING BETWEEN THE VICE PRESIDENT AND MINISTER OF FOREIGN AFFAIRS
OF THE REPUBLIC OF PANAMA
AND THE JAPANESE SHIPOWNERS' ASSOCIATION**

20 March, 2019

15:15 – 15:45

Japanese Shipowners' Association (Boardroom)

Attendance List

Representatives of the Government of the Republic of Panama:

- H.E. Ms Isabel de Saint Malo de Alvarado Vice President and Minister of Foreign Affairs
- H.E. Mr Ritter Diaz Ambassador of the Republic of Panama to Japan
- Mr Raul Rodriguez Consul General of the Republic of Panama in Tokyo
- Mr Rafael Aparicio Cedeño Consul General of the Republic of Panama in Kobe
- Ms Soraya Cano Subdirector of International Economic Relations of Minister of Foreign Affairs
- Ms Georgette Constantino Second Secretary of the Embassy of Panama in Japan
- Mr David De Leon Third Secretary of the Embassy of Panama in Japan
- Ms Angela Williams Executive Assistant of Vice President & Minister of Foreign Affairs
- Ms María Fernanda Cortizo Executive Assistant of Vice President & Minister of Foreign Affairs
- Mr Samuel Guevara Chief of Segumar Tokyo, General Directorate of Merchant Marine, Panama Maritime Authority

Representatives of the Japanese Shipowners' Association:

- Mr Koichi Muto President
(Chairman, Mitsui O.S.K. Lines, Ltd.)
- Mr Yoshikiyo Ono Director General
- Mr Yoshinari Goto Chairman of International Sub-Committee
(Deputy General Manager, Corporate Planning Group, NYK Line)
- Mr Keiji Tomoda Chairman of Policy Sub-Committee / Ship Recycling Sub-Committee
(Associate Director, Kawasaki Kisen Kaisha, Ltd.)
- Mr Tsuyoshi Aoki Executive Secretary to JSA President
(Associate General Manager, Corporate Planning Division, Mitsui O.S.K. Lines, Ltd.)
- Capt Toshihiro Tanaka Managing Director
- Mr Hironobu Koizumi Managing Director

3月20日(水)パナマ副大統領と日本船主協会首脳の会談：関係写真（キャプション）



会談出席者

（写真前列(左より)）：コンスタンティーノ駐日パナマ大使館二等書記官、アパリシオ在神戸パナマ総領事、小野理事長、デ・サン・マロ副大統領兼外務大臣、JSA 武藤会長、ディアス駐日パナマ大使、ロドリゲス在東京パナマ総領事、カノパナマ外務省国際経済副局長

（写真後列(左より)）：JSA 小泉常務理事、JSA 青木会長秘書、JSA 後藤国際幹事長、デ・レオン駐日パナマ大使館三等書記官、JSA 友田政策/解撤幹事長、JSA 田中常務理事、ゲバラパナマ海事庁商船局セグマル東京チーフ、コルティソ副大統領兼外務大臣室エグゼグティブアシスタント、ウィリアムズ副大統領兼外務大臣室エグゼグティブアシスタント



武藤 JSA 会長(左)とデ・サン・マロ副大統領兼外務大臣(右)の記念品交換



会談の様様